

# 5度目の当選、地域に根差して

## 県議会議員選挙

統一地方選挙が4月7日に投開票がおこなわれ、組織内候補・ふじ本まり子（和歌山市選挙区・県連特別執行委員）が7,418票を獲得し、みごと当選を果たした。

1月25日の事務所びらき以降、多くの支援者の力で展開された選挙運動は、これまでない盛り上がりを見せた。4月5日（ビッグ愛大ホール）にひらかれた個人演説会では、会場いっぱい支援者がかけつけ、応援弁士や候補者・ふじ本まり子が感極まる場面もみられるなか、今選挙への想いと応援の波にのり、闘い抜く固い意志がにじみあふれた。

当確後のインタビューでふじ本まり



支援者にあいさつする  
ふじ本まり子・特別執行員



仲間とともに喜びあつた

子・県議は「この選挙選は、本当に苦しい闘いとなったが、多くの支援者や地元の方がたのお力で当選させていただいた。みなさんの声を暮らしてに反映される社会をめざして、働かせていただく」と支援者への感謝と決意がのべられた。

# 解放の議席、死守!!

## 第90回メーデーに労働者、結集!!

集会に先立ち、各団体からの参加者がのぼりやプラカードを掲げて「すべての働く者のために頑張るぞ」「安心できる社会保障制度をつくれ」などのシュプレヒコールを上げながら、和歌山城周辺をデモ行進した。

式典で池田祐輔・連合和歌山会長から「労働運動の原点はより良い職場、より良い社会の実現にむけた変革の原動力でなければならぬ」とあいさつした。来

賓あいさつのもと、メーデー宣言が採択され、全員で団結ガンバローと決意を新たにされた。会場では、模範店やみに動物園、アトラクションなどがおこなわ



新宮・東牟婁メーデーの様子



メーデー和歌山県中央集会の様子



石川さん無罪のビラを配り、訴えた



デモに参加する県連メンバー

れ、大勢の参加者でにぎわった。  
(5ページへ)

(1ページから)  
臣、岸本周平・同議員、門博文・同議員、鶴保庸介・参議院議員

### ◆行政・議会

神出政巳・海南市長、平木哲朗・橋本市長、望月良男・有田市市長、真砂充敏・田辺市長、田岡実千年・新宮市長、中村慎司・紀の川市長、中芝正幸・岩出市長、寺本光嘉・紀美野町長、井本泰造・かつらぎ町長、岡本章・九度山町長、平野嘉也・高野町長、久留米啓史・日高川町長、井潤誠・白浜町長、山口賢二・北山村長、田嶋勝正・串本町長、岸本健・和歌山県議会議長、長坂隆司・和歌山県議会議員改新クラブ代表、井上直樹・和歌山市議会議長、小川浩樹・田辺市議会議長、新堀行雄・かつらぎ町議会議長、松本典久・湯浅町議会議長、櫻原淳奈・広川町議会議長、堀口晴生・印南町議会議長、西尾智朗・白浜町議会議長、大石哲雄・上富田町議会議長、大屋一成・古座川町議会議長、結城力・串本町議会議長

### ◆共闘団体

近藤忠司・和歌山同和問題企業連絡会代表幹事、森田敏行・和歌山県商工会連合会会長、和歌山県平和フォーラム代表、奥田均・(一社)部落解放・人権研究所代表理事、谷川雅彦・同所長  
(順不同・敬称略)

## 県議につづき、みごと当選、勝ち取る!!

県議につづき、組織内候補、石本一也（湯浅町選挙区・執行委員）が798票を獲得し、みごと当選した。対抗馬もあり、厳しい選挙選ではあったものの、2位との差を2票まで縮め、3位当選を果たした。当選後、石本一也・町議から「厳し

い選挙選でしたが、地域の方がたの応援のおかげで」と感謝して「喜びの声を伝えた。



支援者にあいさつする  
石本一也・執行委員



当選を仲間と喜びあつた